

システム変更等のお知らせ

(2013.5.8 - 2013.7.4 変更)

1. ハードウェア

- 1.1 FX10 スーパーコンピュータシステム (Oakleaf-FX) … なし
- 1.2 HA8000 クラスタシステム (T2K 東大) … なし
- 1.3 SR16000 システム (SMP) (Yayoi) … なし

2. ソフトウェア

- 2.1 RedHat Enterprise Linux 6.1、XTC OS (FX10) … あり

FEFS	1.3.1-39	(2013.6.28)
------	----------	-------------

- ・不良対策を実施しました。

運用ソフトウェア (並列実行環境)	(2013.6.28)
-------------------	-------------

- ・不良対策を実施しました。

言語ソフトウェア (TCSuite-LANG)	GM-1.2.1-06	(2013.6.28)
-------------------------	-------------	-------------

- ・言語ソフトウェアの不良対策および性能改善を実施しました。
詳細については利用支援ポータルにてご確認ください。
- ・プログラミング支援ツールを更新しました (ツールを利用する場合には、ご使用の PC に最新版を再インストールする必要があります)。

- 2.2 RedHat Enterprise Linux 5 (HA8000) … あり

Lustre ファイルシステム	(2013.6.28)
-----------------	-------------

- ・Lustre ファイルシステムの不良対策を実施しました (Lustre ファイルシステムのバージョンアップを実施)。

- 2.3 AIX 7.1 (SR16000) … あり

最適化 FORTRAN90	03-02-7A	(2013.5.31)
---------------	----------	-------------

- ・機能追加・変更内容
 - (1) IEEE754-2008 形式の 4 倍精度実数型と 4 倍精度複素数型をサポートしました。
 - (2) プログラムで使用できる変数名の長さを 63 文字に拡張しました。
 - (3) プログラムで使用できる継続行の行数を 255 行に拡張しました。
 - (4) プログラムで使用できる自由形式の 1 行の長さを 1023 文字に拡張しました。
 - (5) 実行時オプション PORT(LONGSTDUF)を装置番号ごとに指定できるようにしました。
 - (6) 並列実行時にスタックオーバーフローを検出する機能をサポートしました。
 - (7) プログラムの異常終了時のリターンコードを変更する機能をサポートしました。
 - (8) 組込み関数引用に対して、最適化 FORTRAN90 スカラ数学関数を引用するかどうかを指定する機能をサポートしました。

なお、今回のバージョンアップにより以下の不具合が新たに発生し、2013 年 6 月 10 日 15:18 に対策を実施いたしました。

不良内容：

4倍精度実数または4倍精度複素数を使用したプログラムで、コンパイルオプション `-i,EU` を指定してコンパイルした場合、リンク時に外部シンボル未定義エラーが不当に出力される。

発生条件：

以下の条件がすべて重なるときに発生します。

- (1) FORTRAN プログラム中に4倍精度実数または4倍精度複素数を使用している。
- (2) 上記(1)のプログラムを `-i,EU` オプションを指定して、コンパイルを行う。
- (3) 上記(2)で作成したオブジェクトを `f90` コマンドでリンクする。

MATRIX/MPP	03-02	(2013.5.31)
------------	-------	-------------

- ・以下の機能の性能を改善しました。
高速フーリエ変換（逐次処理用インターフェイス）
- ・3次元のデータに対するフーリエ変換（2, 3, 5 基底）（Real to Complex）（HDFZ7M）
- ・3次元のデータに対するフーリエ変換（2, 3, 5 基底）（Complex to Real）（HZFD7M）

Gaussian09	(2013.5.31)
------------	-------------

- ・Gaussian09 C.01 から D.01 へリビジョンアップしました。本リビジョンアップによる利用方法等の変更はありません。

3. その他

3.1 FX10 スーパーコンピュータシステム（外部ファイルシステム）の FEFS 化について

外部ファイルシステム（Lustre ファイルシステム）を、共有ファイルシステム・ローカルファイルシステムと同様のファイルシステム（FEFS）へ変更する予定です。

- ・外部ファイルシステムの FEFS 化の作業は、下記の期間を予定しています。更新作業期間中は外部ファイルシステムのサービスを休止しますのでご注意ください。

7月26日（金）9:00～8月30日（金）17:00 外部ファイルシステム サービス休止

- ・外部ファイルシステムに保存されているファイルについては、FEFS 化後も引き継がれる予定ですが、作業中の事故等に備え、各自バックアップ等の取得をお願い致します。

休止日程は今後変更となる場合があります。最新の情報は本センターWeb Pageにてご確認ください。

3.2 FX10 スーパーコンピュータシステム（外部ファイルシステム）の保存期間終了後のファイル削除について

スーパーコンピューティングニュース「FX10 スーパーコンピュータシステム（Oakleaf-FX）の正式サービス開始のお知らせ」（Vol 14, No.4 2012）でお知らせしている通り、外部ファイルシステムに保存されているファイルで、保存期間が終了したファイル（最終更新日から1年間以上経過したファイル）については、**2013年7月以後の毎月の月末処理日に自動で削除されます**ので、ご注意ください。

3.3 SR16000 システムの空調設備更新に伴うサービス休止等について

SR16000 システムは、本センター空調設備の更新作業に伴い、サービスを一時休止する予定です。利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願い致します。

- ・SR16000 システムは空調設備更新に伴う移設作業のため、以下の期間、サービス休止および仮移設によるサービスを行います。

サービス休止期間：

7月26日(金) 9:00 ~ 8月19日(月) 17:00

11月29日(金) 9:00 ~ 12月13日(金) 17:00

仮移設サービス期間：

8月19日(月) 17:00 ~ 11月29日(金) 9:00

※Gaussian09 はサイトライセンスを適用できなくなるためこの期間ご利用になれません。
利用を予定されている方は受付 (uketsuke@cc.u-tokyo.ac.jp) までご連絡ください。

- ・サービスの休止に伴い、利用負担金の減額を予定しています。
- ・/home ファイルシステムに保存されているファイルについては、仮移設サービス期間も引き継がれる予定ですが、作業中の事故等に備え、各自バックアップ等の取得をお願い致します。
短期・一時利用ファイル (/short、/tmp) については停止期間中に保存期間を超えるため、サービス開始前に消去されます。必要なファイル等については、サービス休止前までに、各自バックアップの取得をお願いいたします。

休止日程は今後変更となる場合があります。最新の情報は本センターWeb Pageにてご確認ください。

3.4 夏季サービス休止における短期ファイルの削除について

2013年8月に電力消費節減のためにFX10スーパーコンピュータシステム(Oakleaf-FX)、HA8000クラスタシステム(T2K 東大)はサービスを休止します。サービス休止期間等については、本誌別記事、「サービス休止等のお知らせ」をご覧ください。

サービス休止に伴い、短期・一時利用ファイル(/short、/tmp など)については停止期間中に保存期間を超えるため、サービス開始前に消去されます。必要なファイル等については、サービス休止前までに、各自バックアップの取得をお願いいたします。